

カリキュラム

機構施設名： 山口職業能力開発促進センター
 実施機関名： 学校法人産業能率大学

(B) 組織マネジメント	組織力強化	現場社員のための組織行動力向上
--------------	-------	------------------------

コースのねらい	企業の仕組みや、業界の背景について理解を深め、一般社員のうちから経営者の視点を理解し、上司の補佐や後輩の育成を行い、生産性向上のためのビジネス感覚を養うことにより、自ら主体的に社内の問題発見・業務改善を現場から発信するために必要な知識、技能を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
	1	企業組織と生産活動	(1) 企業活動を取りまく環境変化 生産活動を取り巻くビジネス環境の変化とその課題をおさえていきます。また、リーダーシップとフォロワーシップを発揮し、組織の期待に応えていくことを強調します。 (2) 現場社員に期待される役割と能力 期待される役割を果たすために必要な能力を確認します。期待される役割と必要な能力を確認することで、この研修の最終ゴール(期待される現場力)を明確にし、参加者を動機付けます。	1.5
	2	状況変化に対応する現場力	(1) コミュニケーションの技術 コミュニケーションの基本を再確認します。現場の社員が、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮するために必要なコミュニケーションのスキルを、①正確性②説得性③共感性の3点から、演習を交えて実践的に学びます。 (2) 後輩指導 現場力を高めるためには、現場の社員1人の力だけでは、限界があります。後輩の指導を通じ職場全体の力を高めることも期待されています。ここでは、OJTのポイントを確認し、職場での実践につなげます。	3.5
	3	フォロワーシップと組織行動力	(1) 組織行動力の向上(フォロワーシップとは何か) 集団で仕事を進める際のポイントや、集団行動のもつ特性を学びます (2) 自己啓発と今後の行動計画 研修全体を振り返り、役割を果たすために明日から行うことを、職場ですぐに実践する行動計画として整理します。行動計画のなかでは、フォロワーシップの観点から、自分だけでできないことについて、組織(上司)への提言を行うことを改めて意識させ行動を促します。	1.0
合計時間			6.0	

カリキュラム作成のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・生産活動を取りまく環境の変化と課題とは何かをおさえていきます。 ・職場のリーダークラスが果たすべき役割の全体像(リーダーシップと上司を補佐するフォロワーシップを理解します。また、コミュニケーションという手段を使い、効率的に業務を進めること、問題解決を行うことによって職場の業績につながります。あわせて、後輩指導や職場のチームワークに貢献することで、職場の活性化に寄与すること。)を学び、役割を果たすために必要な考え方やスキルについてポイントを絞って学習します。 ・演習やロールプレイングを通じて、実践的に考えていきます。

講師から一言
メンバーや上司とのコミュニケーションと人材育成の基本的なスキルを学び、今後の職場の活性化に活かします。